

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生産振興課
 担当名: 主穀担当
 内線: 4145

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B24	咲いた米・みらいプロジェクト推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	米麦産地育成対策費		
事業期間	令和3年度～ 令和7年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	12 1202	儲かる農林業の推進 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール 2, 13 SDGsターゲット 2-4, 2-5, 13-1	
1 事業概要	主食用米の需要が減少する中で、県産米を将来に渡って安定供給が可能なものとするため、生産対策や新品種育成等を一層進める。 気候変動に対応した安定生産対策事業 事務費の節減による減額 △797千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 気候変動に対応した安定生産対策事業 2,302千円 気候変動に対応する安定生産技術の開発を推進する。 (2) 事業計画 ア 新品種導入 1品種 (3) 事業効果 県産米全体の収益向上が図られ、生産者の継続的な経営が可能となる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携 JA等農業団体との連携 (5) 補正予算の概要 ア 事務費節減による減額						
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)										
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×3人=28,500千円									
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△797								△797	1,505
現計額	2,302								2,302	

事業内訳書

事業名	咲いた 米・みらいプロジェクト推進事業		
単位事業名	気候変動に対応した安定生産対策事業	予算額	△ 797千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△629	—	関係機関打合せ、研究機関打合せの減 △629千円
需用費	△125	—	消耗品、試験研究用資材の減 △125千円
役務費	△43	—	現地実証ほ栽培管理手数料、依頼試験手数料、検査機器点検手数料の減 △43千円
合計	△797	—	